

# 株式会社システムサポート 会社説明会

2022年9月10日

 システムサポート

# 会社概要

会社名 株式会社システムサポート（略称 STS）

本社所在地 石川県金沢市本町1-5-2 リファール9F

設立 1980年1月

上場市場 東京証券取引所 プライム市場  
(証券コード：4396、業種：情報通信業)

資本金 7億23百万円

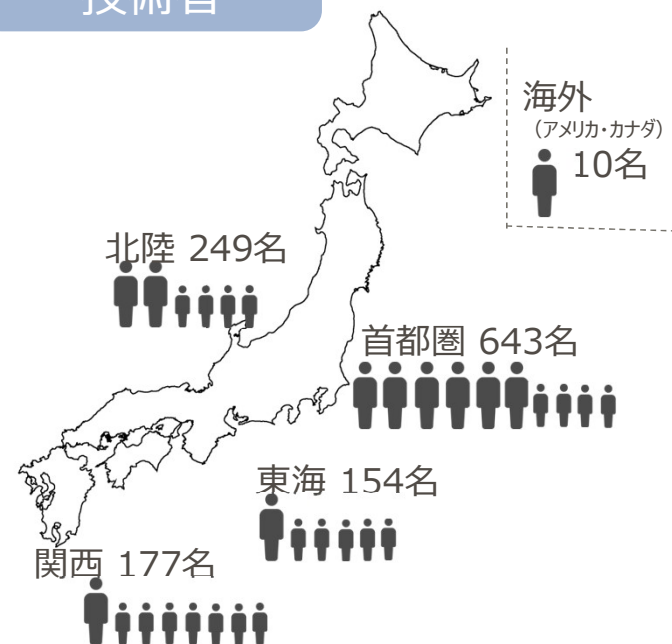
売上高 161億98百万円（2022年6月期・連結）

代表者 代表取締役社長 小清水 良次

社員数 1,233名（2022年6月末現在・連結）

事業所 東京、名古屋、大阪、金沢（本社）

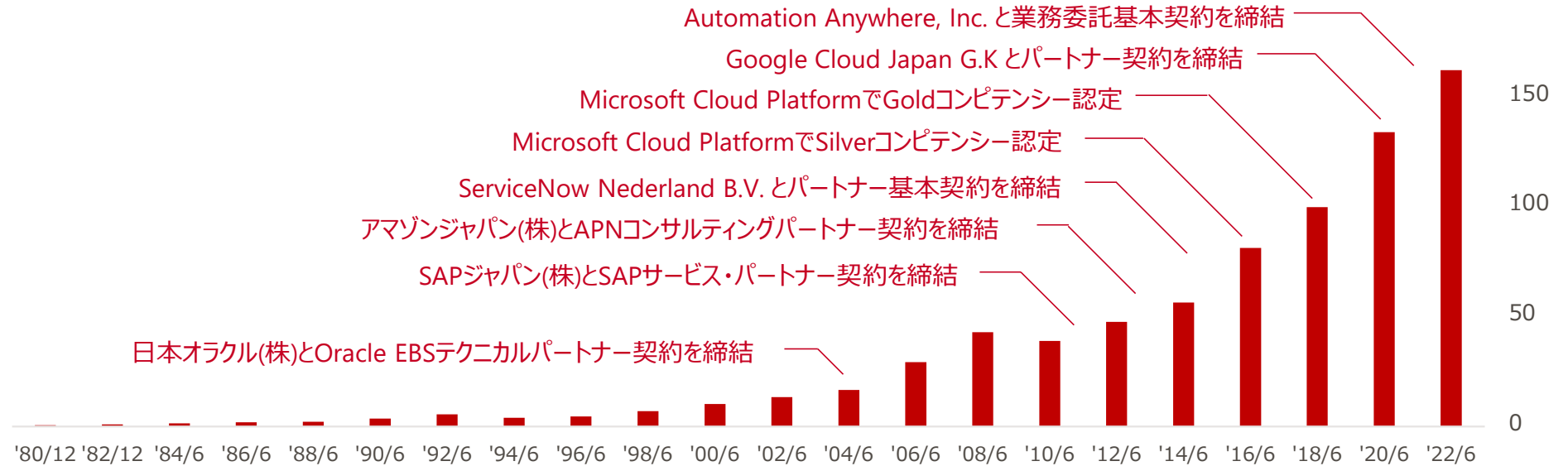
社員の84%が  
技術者



地区別社員数（2022年6月末現在・連結）

# 売上高の推移と沿革

(億円)  
200



- 石川県金沢市に(株)システムサポート設立
  - 名古屋営業所開設
  - 東京営業所開設
- (株)イーネットソリューションズを出資設立
  - 大阪支店開設
- 東証マザーズ上場
  - 東証一部上場
  - 東証プライム移行
- (株)STSメディックを出資設立
- (株)T4Cの株式を取得し子会社化
- (株)アクロスソリューションズの株式を取得し子会社化
  - 米国カリフォルニア州に STS Innovation, Inc. を出資設立
  - カナダに STS Innovation Canada Inc. を出資設立



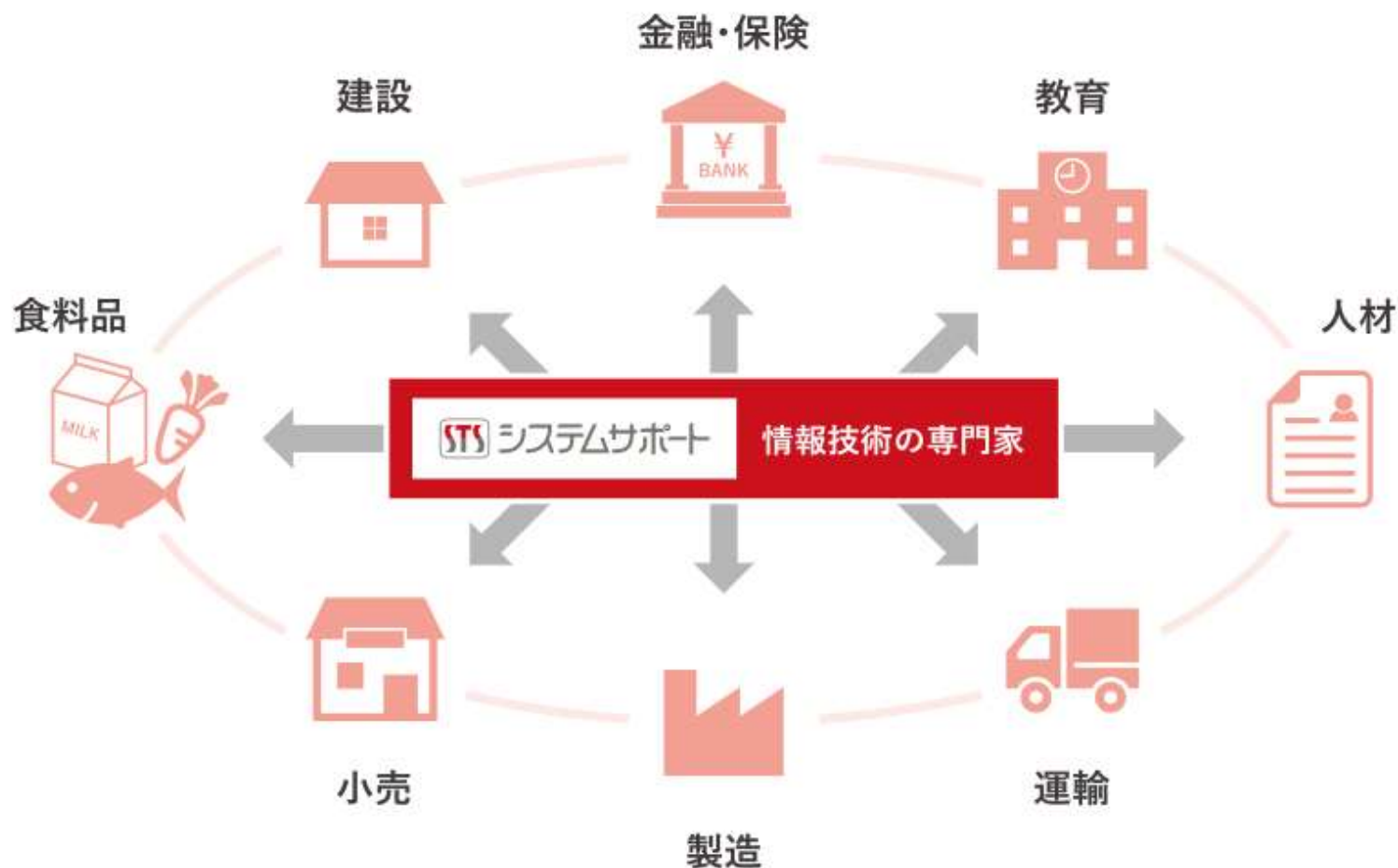
## 代表取締役社長 小清水 良次

1956年、石川県生まれ。  
 コンピューターとの出会いは星稜高校時代。  
 大学卒業後、外食産業を経て設立の年にシステムサポートに入社、技術者として勤務。  
 バブル崩壊に伴う経営危機からの再建のため、1994年、代表取締役就任。  
 一般社団法人石川県情報システム工業会会長、金沢商工会議所評議員も務める。

\* 売上高は2016年6月期以降は連結、それ以前は非連結

# 当社グループの役割（ITに特化した技術者集団）

- ◆ ITを使わない業界は存在しない。幅広い業界の企業が顧客
- ◆ 当社グループは**ITに特化した技術者集団**として、企業の情報システムの企画・構築・開発・運用をサポート



# 当社グループの強み（クラウド）

クラウドに強い技術者集団として、  
クラウドの利用やデータ移行を技術面で支援

システム管理の手間が不要  
すぐ使い始められ、必要なときに  
必要なだけ利用可能

**DXの基盤に最適**

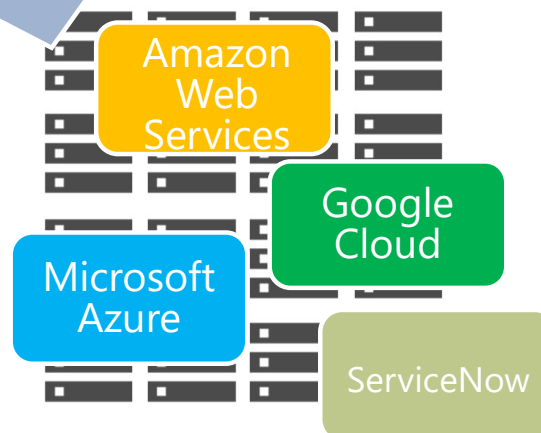
企業・官公庁



クラウド

情報システムを「所有」  
ではなく「利用」

大規模システムにより  
低料金で安定的に供給



データセンター

クラウド利用を支援

**STS** システムサポート

# 事業セグメント変更について

## 旧セグメント

### ソリューション事業

#### 【クラウドインテグレーション】

ServiceNow、Microsoft Azure、AWS等のクラウドサービスの導入・利用支援

#### 【システムインテグレーション】

ERPパッケージの導入・利用支援、Oracleデータベース等のインフラ構築、ITシステム開発

### アウトソーシング事業

当社グループのデータセンターでのプライベートクラウドサービス、データ分析・入力、運用保守

### プロダクト事業

プロダクト（ソフトウェア）の開発および販売、カスタマイズ

### その他

海外情報提供サービス、海外メディア事業など

## 新セグメント\*

### クラウドインテグレーション事業

ServiceNow、Microsoft Azure、AWS等のクラウドサービスの導入・利用支援

### システムインテグレーション事業

ERPパッケージの導入・利用支援、Oracleデータベース等のインフラ構築、ITシステム開発

### アウトソーシング事業

当社グループのデータセンターでのプライベートクラウドサービス、データ分析・入力、ニアショアによるシステム運用保守

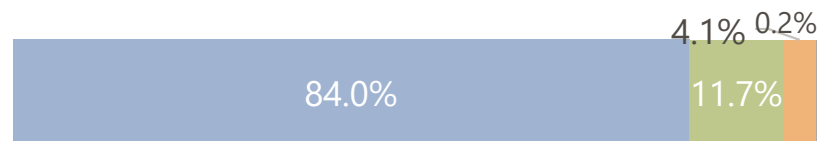
### プロダクト事業

プロダクト（ソフトウェア）の開発および販売、カスタマイズ

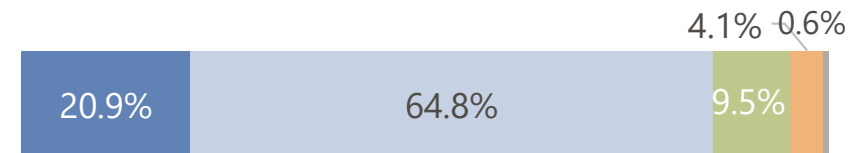
### 海外事業

海外子会社で実施する、海外情報提供サービス、メディア事業、アウトソーシングサービスなど

## 売上高構成比（2022年6月期・連結）



■ ソリューション ■ アウトソーシング ■ プロダクト ■ その他



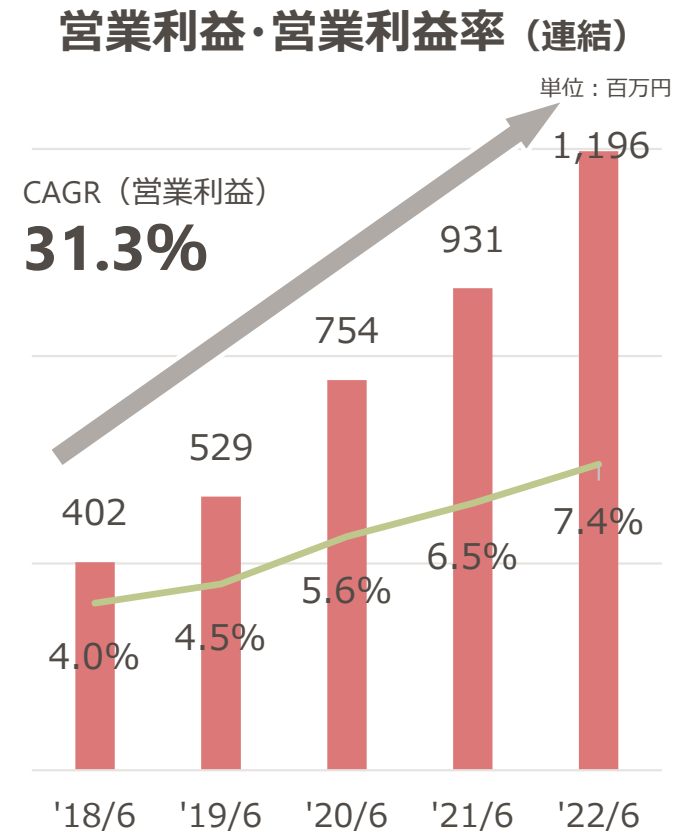
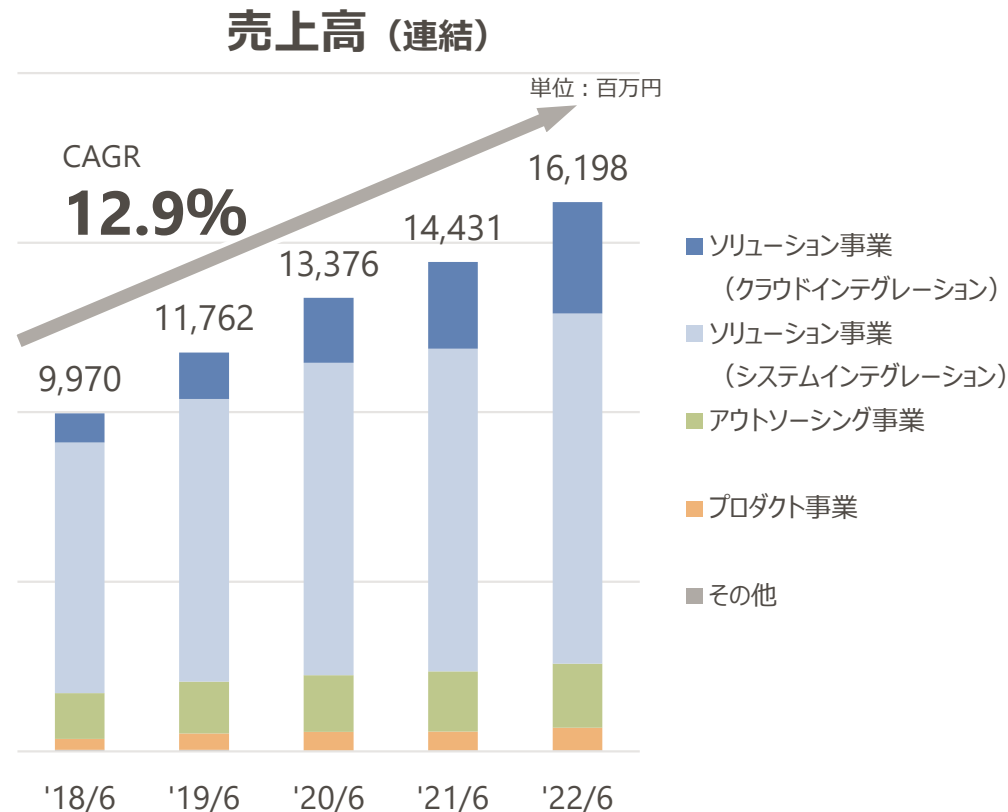
■ クラウドインテグレーション ■ システムインテグレーション  
 ■ アウトソーシング ■ プロダクト  
 ■ 海外

## 中期経営計画 2023年6月期～2025年6月期

---

# 振り返り - 2018年6月期（IPO直前期）～2022年6月期

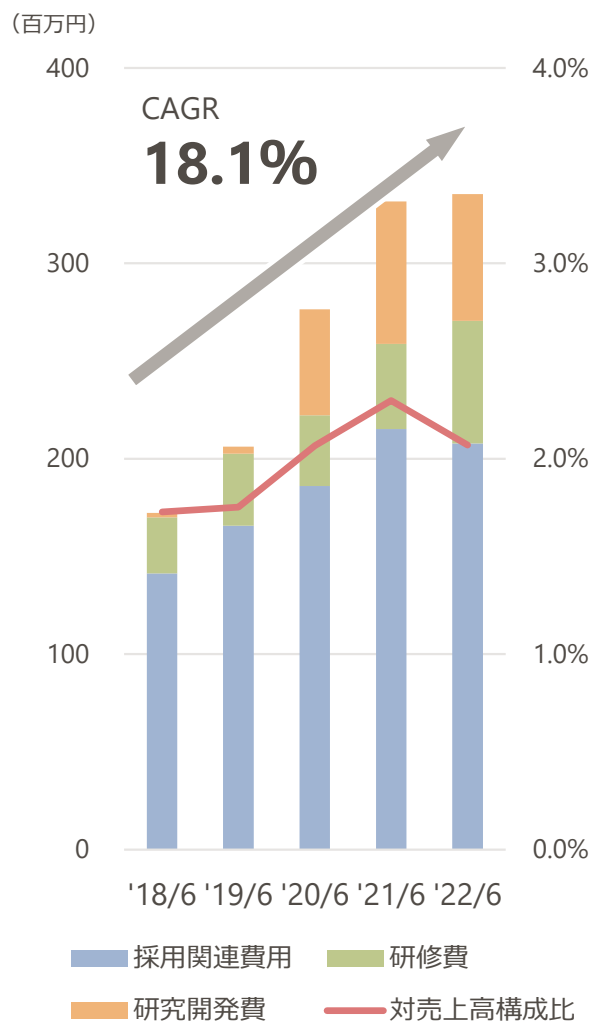
- ◆ 売上高は主力のソリューション事業（特にクラウド関連）がけん引し、年平均成長率（CAGR）12.9%
- ◆ 高利益率のクラウド関連の拡大により、営業利益はCAGR31.3%、営業利益率は4.0%から7.4%と3.4ポイント上昇



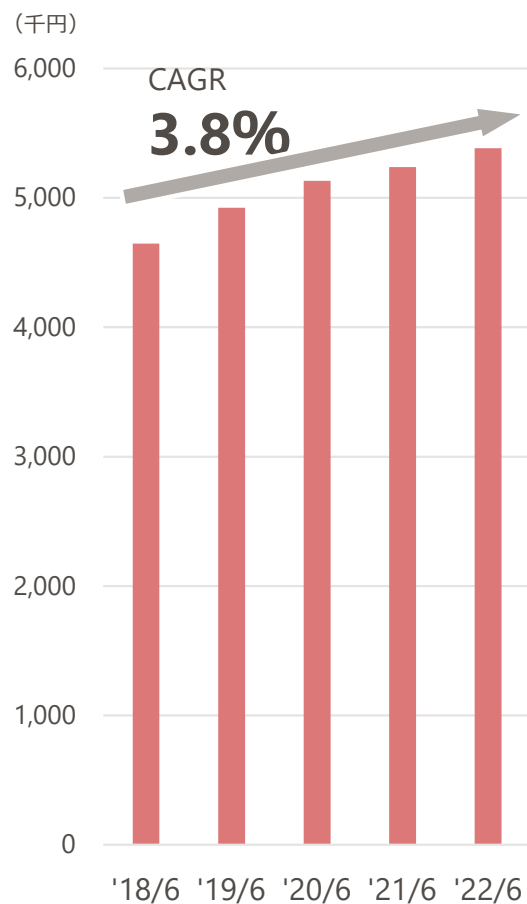


# 振り返り - 2018年6月期 (IPO直前期) ~2022年6月期

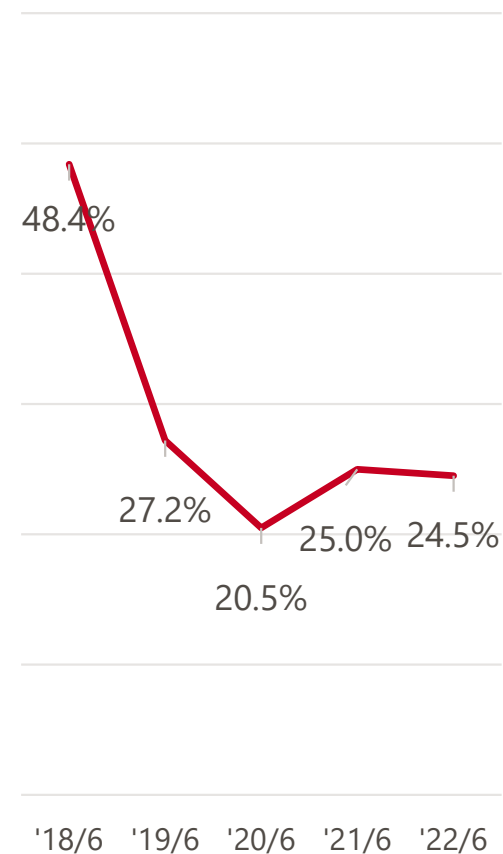
## 投資関連費用 (連結)



## 平均給与 (単体)



## 自己資本当期純利益率 (ROE) (連結)



# 社是・経営理念および中期テーマ

社是（価値観）

**至誠と創造**

経営理念

**社会への貢献  
顧客サービス向上  
価値の共有**

中期テーマ

**成長と更なるイノベーションの創出**

## 顧客・社会のDX推進の 基盤となるサービスの拡充

- DX推進の機運が高まる中、当社グループは顧客・社会のDX推進の基盤となるクラウドインテグレーション事業に重点を置く
- 既存クラウドに加え、海外の新サービスをいち早く日本市場で展開

## 多様な人材の成長と活躍

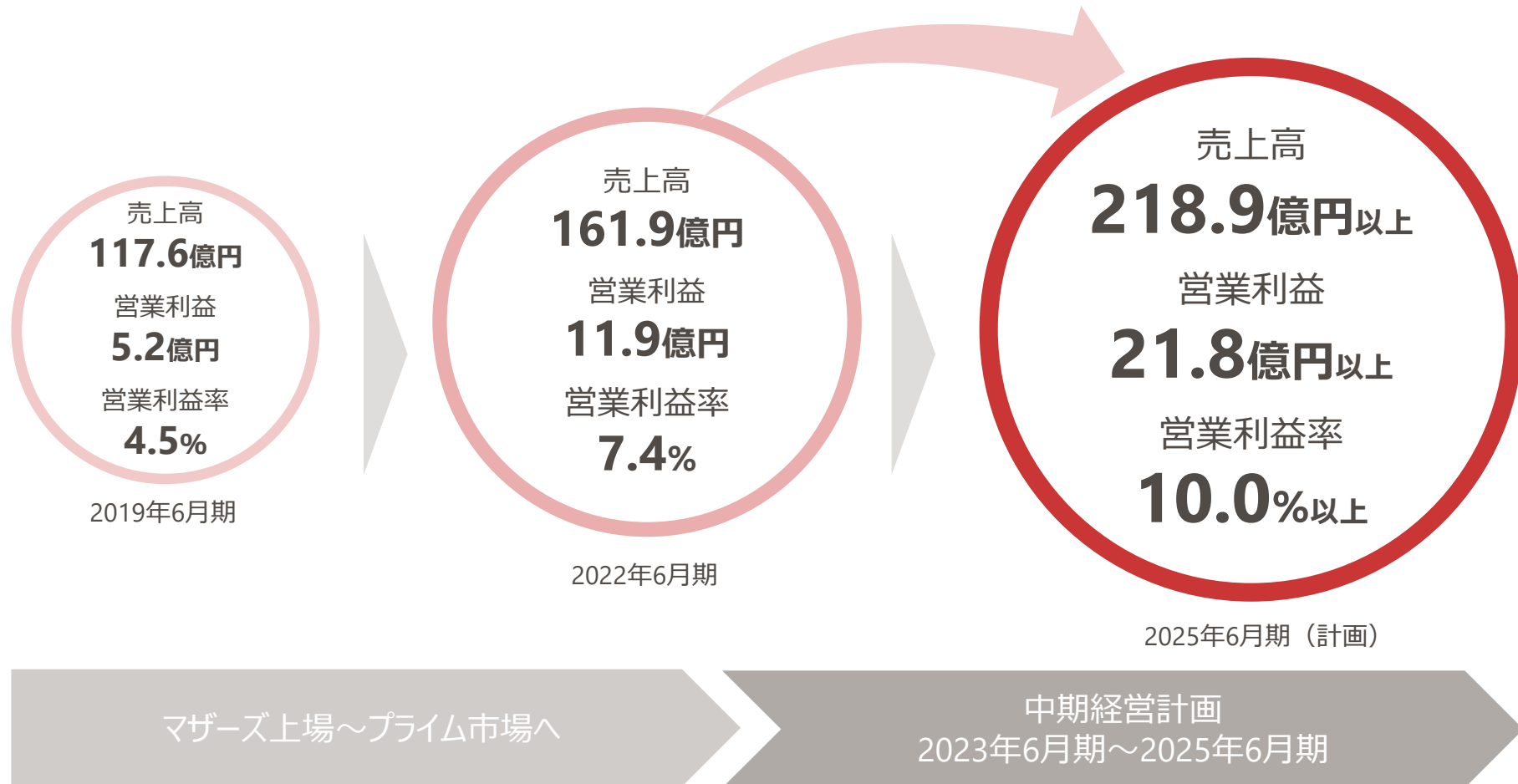
- 人材を事業成長の最大の源泉と位置付ける
- 人材に対する積極的な投資を実施

## ESG経営の強化

- サステナビリティに対する取り組みを強化
- DX人材育成による地方ビジネス拡大
- 改訂コーポレートガバナンス・コード準拠

# 中期経営指標（連結） - サマリー

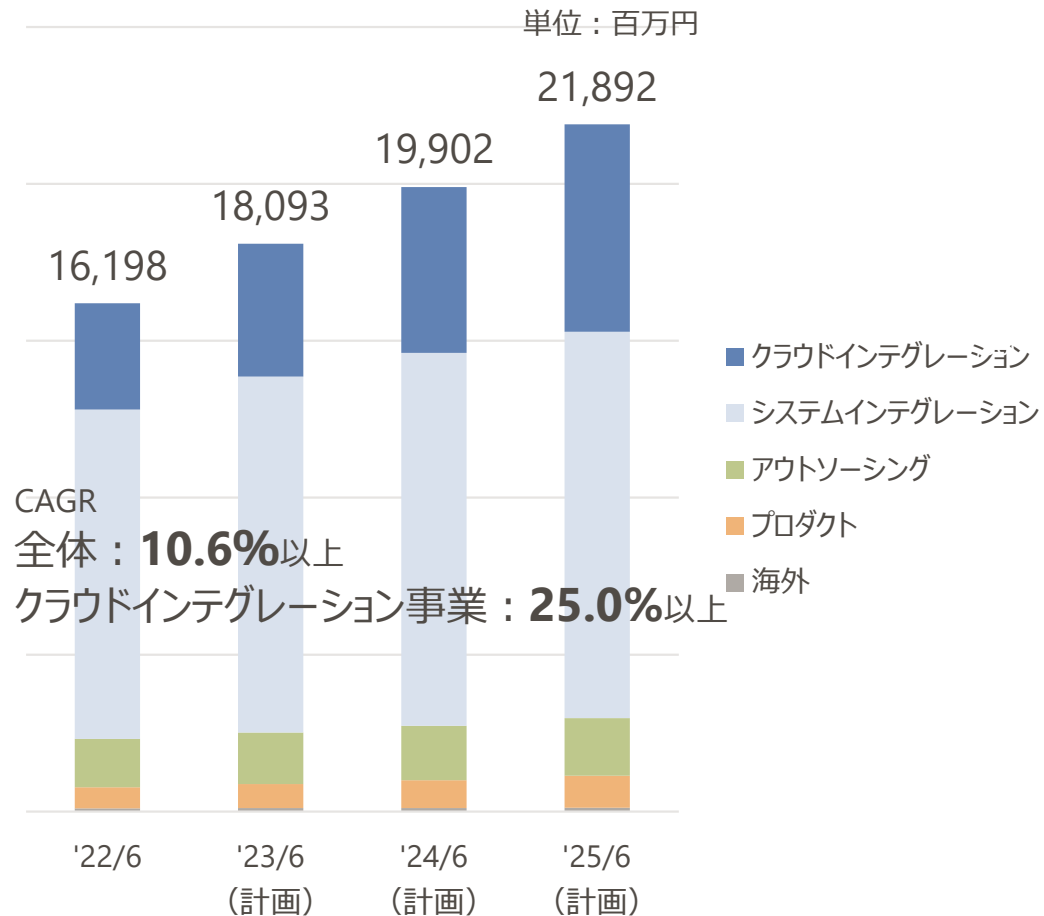
売上高は35%以上増、  
営業利益は83%以上増を計画



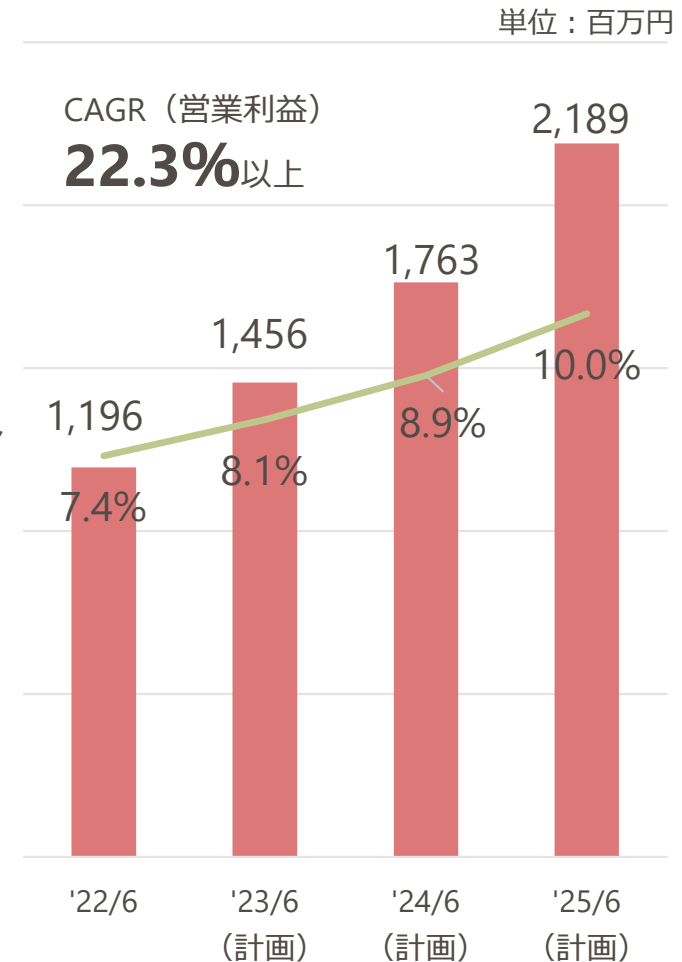
# 中期経営指標（連結） - 売上・利益計画

高利益率のクラウドインテグレーション事業を拡大し、  
2025年6月期には営業利益率10%以上を目指す

## 売上高（連結）

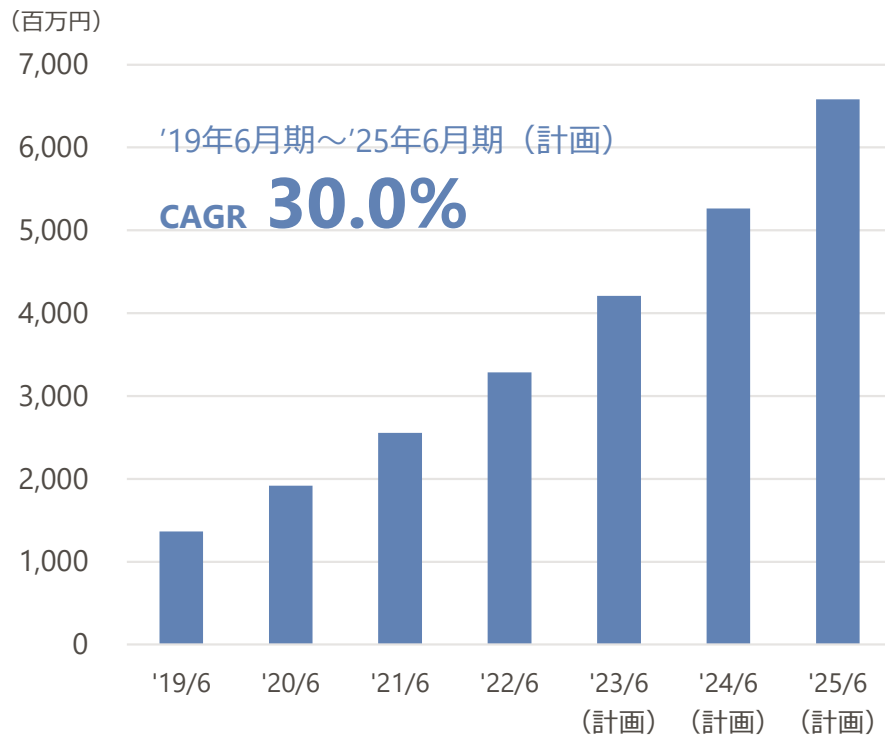


## 営業利益・営業利益率（連結）



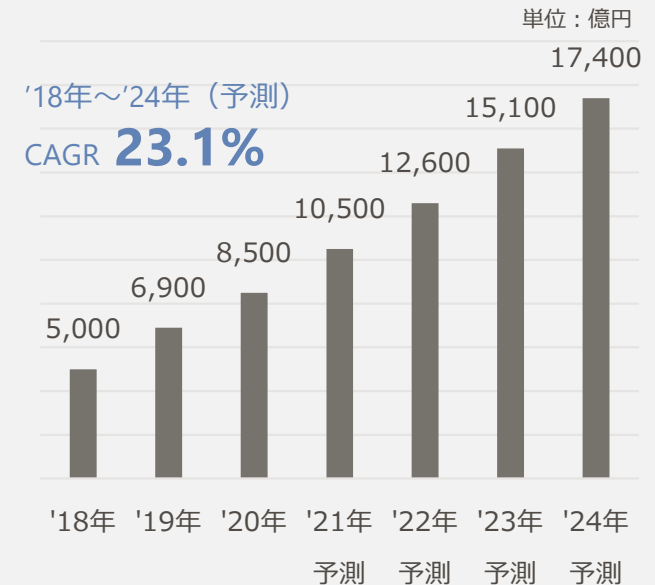
## クラウド市場の拡大を背景に 当社のクラウド関連事業は大きく成長

### 当社グループのクラウドインテグレーションの 売上高（連結）\*1



### 背景：クラウド市場の拡大

クラウド基盤サービス（IaaS/PaaS）市場規模推移と予測\*2

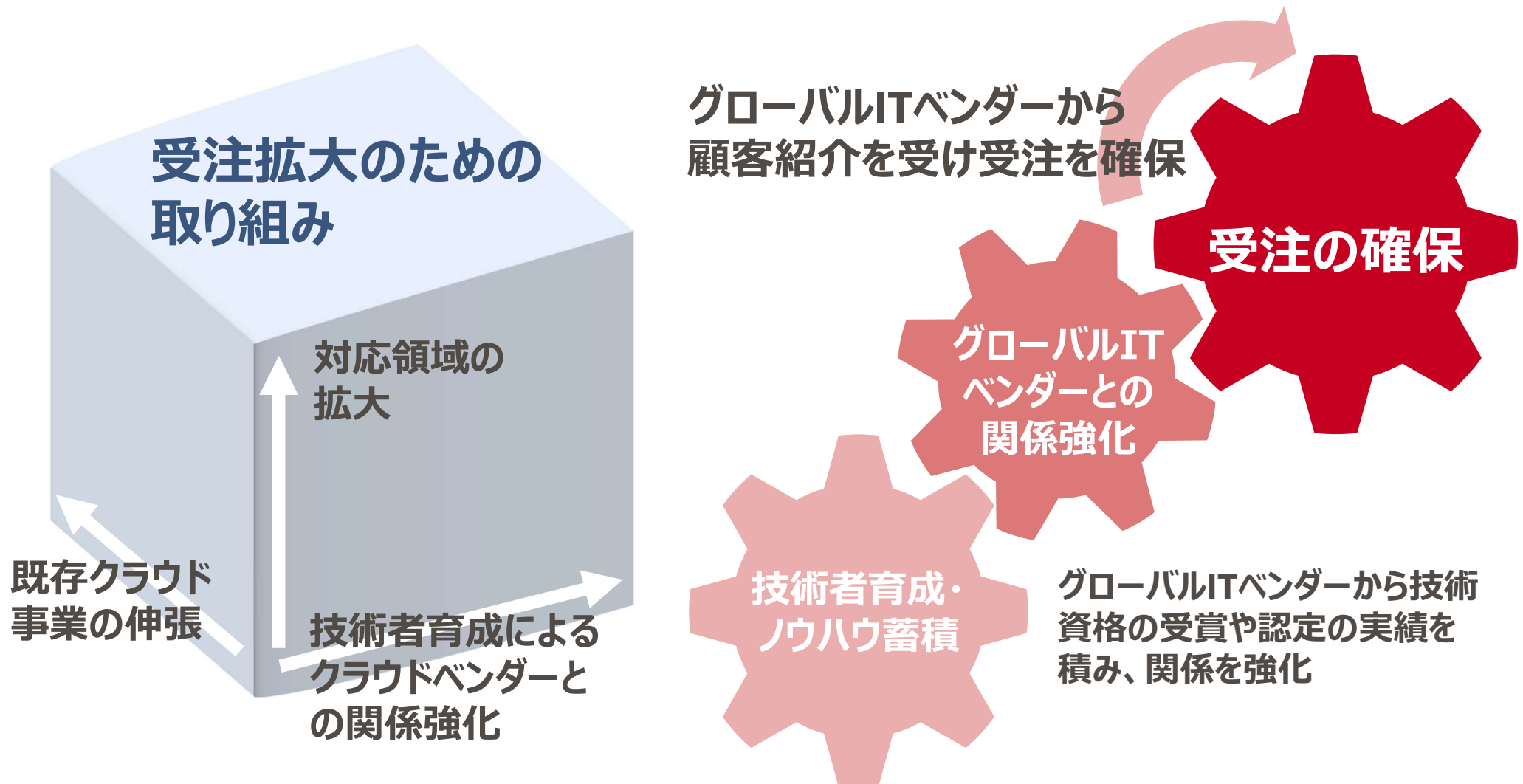


注1. 事業者売上高ベース 注2. 2021年以降は予測値  
注3. 市場規模にSaaS(Software as a Service)は含まない

\*1 2021年6月期まではソリューション事業のクラウドインテグレーション分野、2022年6月期以降はクラウドインテグレーション事業の売上高

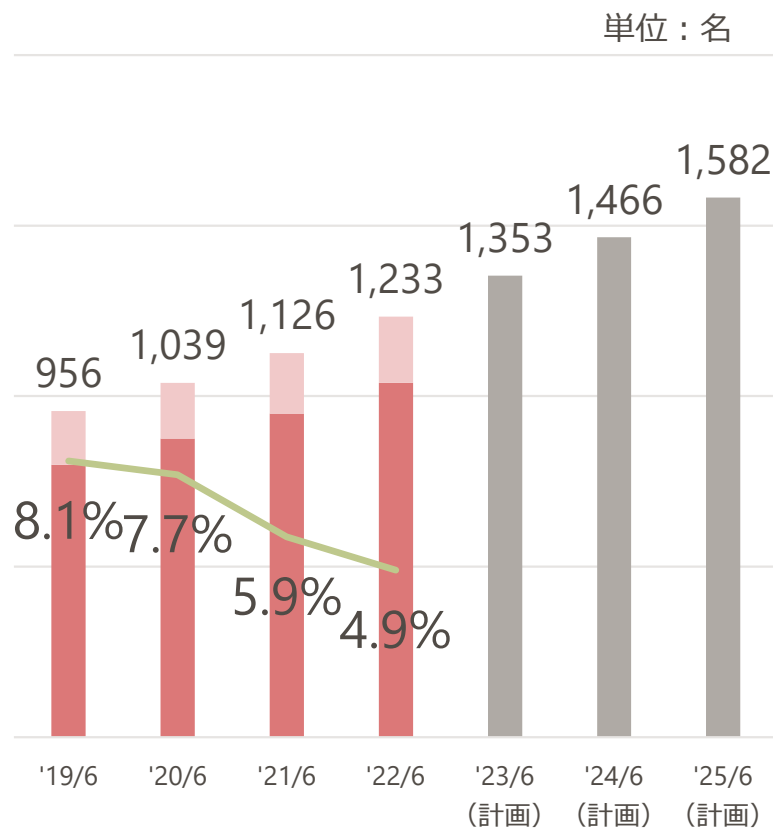
\*2 出所：株式会社矢野経済研究所「クラウド基盤（IaaS/PaaS）サービス市場に関する調査（2021年）」2021年9月7日発表

クラウド関連の技術者育成が受注の確保につながり、  
市場成長で当社ビジネスが成長する好循環



## 社員のうち84%が技術者

### ◆人員計画（連結）

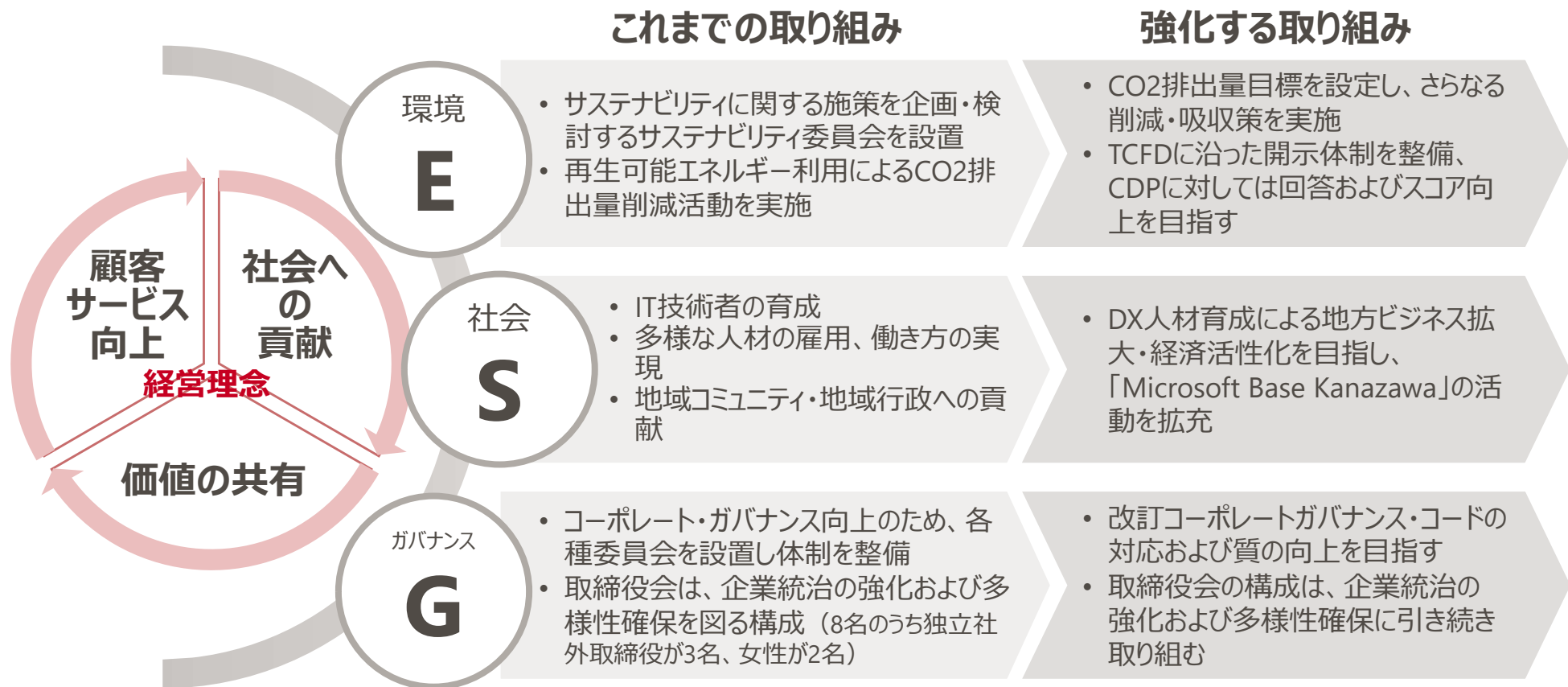


■ 技術 ■ 営業、管理など ■ 退職率

### ◆採用人数（連結）

	'20年 6月期	'21年 6月期	'22年 6月期	'23年 6月期 (計画)
新卒採用	58名	60名	70名	91名
キャリア採用	97名	89名	83名	93名

## 経営理念に基づいたESG経営を通じ、 社会課題の解決に取り組む

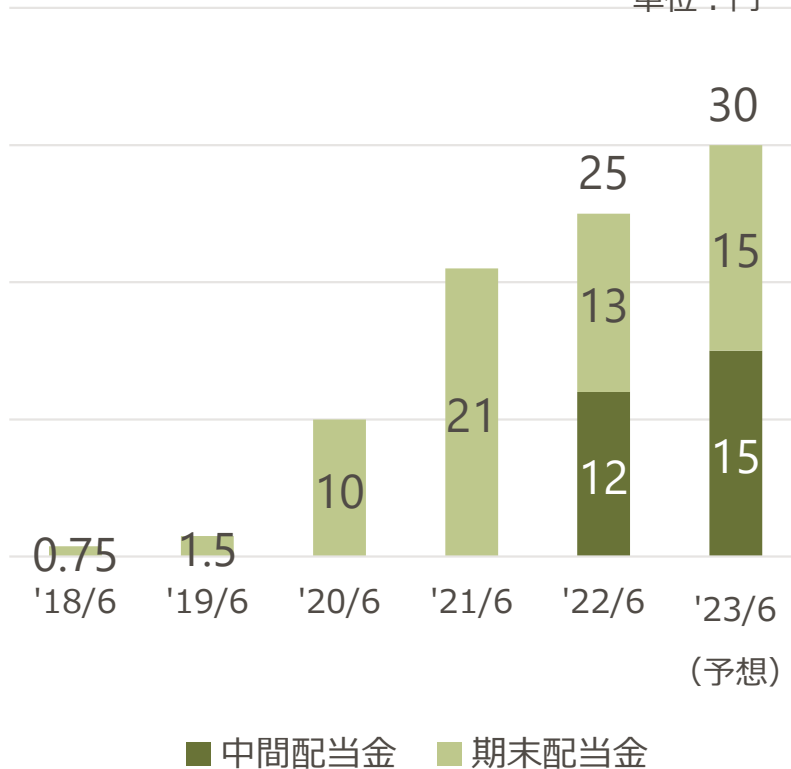




## 年間配当は上場以降、每期連続で増配

### 配当金推移\*

単位：円



### ■ 利益配分の基本方針

将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続することに加え、業績、利益水準に応じて配当水準の向上を図る

中期的な配当性向の目安は30～35%とする

\* 当社は2019年4月1日付および2020年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しており、本グラフにおける2019年6月期以前の数値については遡及修正しております。

# 免責事項および将来見通しに関する注意事項

- ◆ この資料は投資家の参考に資するため、株式会社システムサポート（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- ◆ 当資料に記載された内容は、現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- ◆ 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- ◆ それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

本資料についてのお問い合わせ先  
株式会社システムサポート 経営企画部 IR担当  
TEL : 076-265-5151 E-mail : ir@sts-inc.co.jp

**Thank you**

---

 システムサポート